

平成25年度〔大阪教弘 奨励金給付事業〕審査・選考結果

10月10日開催の教育振興事業審査会において、提出された申請書をもとに慎重審査の結果、本年度は以下のとおり決定しました。申請応募数 24団体 決定額 235万円

申請団体	テーマ	決定額
能勢町立天王小	『天王てっぺん宝の山～地域ふれあいの集い』	15万円
泉佐野市立第三中	本校独自。学校応援団！「にこにこサポーター」	15万円
(財)大阪府視覚障害者福祉協会	視覚障害児自然体験ふれあい事業	10万円
豊中市立豊島小	「学校を核とした地域コミュニティー再生事業」	15万円
(公財) 大阪人権博物館	特別展「学校差別いじめ-人権教育の歩みから振り返る」を開催し、展示と講演、シンポジウムを通じて子供が学校で直面するいじめを考え、人権教育の実践の中から問題解決の方策を探る。	35万円
豊能町立光風台小	学校支援事業の目的のとおり、学校・家庭・地域との連携の強化を図り、一体となって地域ぐるみで子どもたちを見守り育てる。	15万円
高槻市立柳川中学校	『校区で被災地と繋がる花いっぱいプロジェクト』ボランティアの協力を得ながら、その活動を校区の幼・保・小学校に広め校区として「花いっぱい活動」に取り組む。また、その活動で育てた花の苗や種を、現在交流中の被災地の学校へ届け、支援活動とする。	35万円
箕面東高校	北摂地域の活性化のため、箕面市役所・豊能町役場の観光や産業振興事業に協力し、カレンダー製作用の写真撮影・弁論大会のホスター政策、青少年文化祭の撮影協力、成人式・地域のお祭りの写真撮影を行い写真素材を提供する。	10万円
関西日中交流懇談会	中国湖南第一師範学院、湖南女子学院の学生3名を大阪に招待し、公立小学校を訪問し、教育内容、施設設備、管理について研修する。同時に日本の子ども、教職員との交流による草の根の日中友好を図る。	35万円
堺市立美原西中	和太鼓を通じて障がい児と健常児とをつなぎ、地域・社会に貢献できるサークルの育成を目指す。	35万円
NPOデフサポート大阪	いままでの聴覚障がい者・児に対するさまざまなサポート活動の実績を活かして、聴覚障がい児・生徒に対して学力向上・手話の習得・社会学習など様々なカテゴリーの学びを網羅するWebsiteを立ち上げたい。ICTの活用も考え、大阪府内のさまざまな場で学ぶ聴覚障害児・生徒が自由に利用し、かつ交流もできるようなサイトにしたい。	15万円